

# 株式会社 はなやか



## 1 現在の経営内容等

### (1) 経営理念, キャッチフレーズ等

「故郷の母の味と心をみなさんにお届けします」  
美里町の土地は平坦で、町の面積の約7割を水田や畑が占めている。奥羽山系を源とする鳴瀬川、江合川が町内を貫流し、水利にも恵まれた条件のこの地域で、減農薬にこころがけた栽培を実践し、当社の米・大豆と町内でとれた新鮮な野菜をふんだんに使った「故郷の母の味」をコンセプトとした食を消費者へ届けることを経営理念にしている。

### (2) 栽培技術の特長

- 化学肥料を可能な限り減らした水稲栽培に取り組んでいる。
- 加工品の餅、味噌、しそ巻き等各種惣菜、梅干し等各種漬物、蒸しパン・米粉チーズケーキ等の製造・販売を行っている。自家生産物である米・大豆を主原料にした商品生産を心がけており、その他の原材料も地場産農産物の利用を積極的に行っている。

### (3) 販売の特長

- 米の出荷先は、JA。その他は、加工、農家レストラン等での利用の他、業務向け販売を行っている。
- 加工品は町内直売所施設「花野果市場」、JAファーマーズマーケット元気くん市場、近隣町村のスーパーでのインショップ販売(3ヶ所)の他、仙台市内百貨店内での常設ブース、インターネット販売、各種イベントへの出店等多様な販売チャネルがある。
- 農家レストラン「はなやか亭」(直売所施設「花野

果市場」内に設置)と菜園レストラン「野の風」を営んでおり、この2店舗では自家生産の米と地元の野菜を使用した料理を提供している。

### (4) 経営組織の特長

複合経営(土地利用+加工)の1戸1法人。  
加工部門が拡大するについて雇用労働を取り入れ経営拡大に取り組んできた。

### (5) 労務管理の特長

部門(農場、店舗毎)毎に責任者を設置して、役割分担の明確化を図っている。

### (6) 経営管理の特長

日々の販売管理については事務担当職員が行い、税務申告は、税理士の指導を受けながら適切に行っている。

### (7) その他の特長

企業との連携も実施しており、「株式会社一ノ蔵」の酒粕を使った商品開発や、「ホテルオークラ東京ベイ」と連携したイベント開催も行っている。

雇用者はなるべく地元の人を採用しており、地域雇用に貢献していると同時に、農業研修生の受入も行っており、農業後継者の育成にも力を入れている。

## 2 これまでの経過

### (1) 法人化するまでの特徴的な歩み

- 平成13年 農産物直売施設に併設の農家レストラン「はなやか亭」を開業。
- 平成14年 菓子、漬物、惣菜の製造許可を取得。
- 平成17年 農家レストランと農産加工部門を独立し、経営者となる。

## 経営のプロフィール

### 経営概要

- ・ 水稲 (21ha)
- ・ 大豆 (6ha)
- ・ 野菜 (20a)
- ・ 加工食品の製造販売(惣菜、漬物、菓子等)
- ・ 飲食店の運営(菜園レストラン「野の風」、農家レストラン「はなやか亭」の2店舗)
- ・ 農作業・農産加工体験の受入

### 主な施設・機械の保有

- ・ ライスセンター (2,300㎡)
- ・ トラクタ3台 (95ps, 65ps2台)
- ・ 田植機1台 (8条植え 多目的田植機)
- ・ 自脱型コンバイン1台 (6条刈り)
- ・ 穀物乾燥機2基
- ・ 農産加工棟 (レストランに併設: 125㎡)  
1棟: 惣菜、菓子室、味噌加工室、漬物室
- ・ レストラン (167㎡, 客数50席)

### 構成員等

役員5名, 従業員12名

### 法人設立年月日

平成22年3月2日

### 認定農業者認定年月日

平成22年6月3日

### 出資金又は資本金

500万円

### 役員名

代表取締役: 伊藤 恵子  
取締役: 伊藤 明良, 伊藤 重美, 伊藤 真智美, 津田 妙

### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

アグリビジネス経営基盤強化整備事業(県単)  
スーパーL資金

- 平成18年 夫婦で共同申請し、認定農業者となる。農家レストラン2号店となる「白山堂」を開業。
- 平成21年 「白山堂」閉店。
- 平成22年 (株)はなやか設立 代表取締役就任。菜園レストラン「野の風」開店。

### (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過, 法人化後の変化

体験型菜園レストラン及び効率的かつ衛生的な農産加工施設の整備による事業の拡大を目的に、平成22年度にアグリビジネス経営基盤強化整備事業(県単事業)を導入して菜園レストラン「野の風」(加工室: 125㎡, レストラン: 167㎡ 計292㎡)を建設した。この事業導入を機会に、社会的信用力の強化、雇用環境の整備等を目的に法人化を検討し、普及センター始め関係機関の支援を得て株式会社を設立した。

法人設立に伴って、取引会社や消費者への信用力が高まったことや各種情報提供を受けやすくなったとの実感がある。

## 3 今後に向けて

### (1) 解決すべき課題と現在検討中(取組中)の対処方策

地元や仙台市を中心とした商品販売を行ってきたが、今後はインターネット販売部門の拡大や各種商談会参加も視野に入れ、販売先・用途に応じた商品開発を実施することや、一部実施している農業・加工体験の受入について、今後積極的に実施していきたい。

### (2) 今後に向けての経営戦略

今後も自社で農場で生産された農産物と地元農産物の活用による、生産者がわかる安心な商品作りを行う。

## 略図



### 株式会社はなやか

遠田郡美里町二郷字後袋一ノ30番地  
TEL 0229-59-1250 (FAX兼用)  
URL <http://hanayaka-megumi.com/index.html>  
E-mail [info@hanayaka-megumi.com](mailto:info@hanayaka-megumi.com)

### 視察受入条件

視察申込は直接当社へ